



## 大川小学校・熱川小学校等統合準備について

(平成29年11月21日 現在)

### 1 学校行事(交流)等について(担当: 幼稚園長・主任、小校長・教頭)

#### ◎小学校

- 3月 1日 小学校1日交流実施
- 6月20日～ 大川小水泳授業(5日間)
- 6月27日 小学校1日交流実施
- 9月15日 小学校1日交流・授業参観・懇談会
- 10月19日 熱川小・大川小合同遠足 \*雨天中止
- 1月29～31日 小学校3日交流(予定)

#### ◎幼稚園

- 9月 幼稚園1週間交流
- 10月 幼稚園1週間交流 \*10/5 熱川幼稚園運動会
- 12月 幼稚園1週間交流(予定)

※幼稚園では、上記以外にも例年と同じように交流を実施。(年間約90日) 更に

保護者交流も開催

\*9月15日の小学校1日交流は、登下校を実際に近い形でバスを運行した。7:15大川を出発し、7:30少し前に熱川小に到着。熱川小の児童とほぼ同じ時間に登校でき、熱川小児童と一緒に朝運動も行った。授業の様子については、3月と6月の時は多少緊張した面も見受けられたが、今回は緊張した様子もなく、発表する場面も見受けられ、それぞれの児童が同じ雰囲気の中で授業を受けていた。大川小の先生が担当する授業もあった。下校については、低学年と高学年に分けて2便運行する予定だが、この日は、保護者の参観日・懇談会も行われたため、15:00に全児童下校となった。そのため保護者と帰る子もいたが、それを学校が把握し、運転手に名簿を渡し下校した。登校と同じく11～12分で大川農協前に到着し、児童はそれぞれ帰宅した。(黒田教育長)

☆大川小で行われていた教育活動を熱川小に引き継ぐことについて、両小学校でこれまでに行われた話し合いについて報告

《ご意見等》

《今後の作業等》

### 2 統合準備会について(担当: 小校長、教育委員会)

☆第1回(4/28)・第2回(7/25)、第3回(11/21) 今後も必要に応じて開催予定

☆会議録（要旨）を作成し、委員に配布するとともに町HPで公表。  
《ご意見、今後の作業等》

### 3 PTA活動について（担当：両園・両校のPTA運営委員会、PTA担当教職員）

- 次年度以降の新たな組織について協議・検討
    - ・規約の改正・活動事業（奉仕作業等）・協定服について（リユース等）
  - ☆次年度以降の組織編制の具体案や方向性と協定服について（報告）
    - \*協定服については、大川小全児童分を町で準備する。ただし、熱川小リユース活動の充実を目的とする。（補正予算計上済み、12月議会へ議案提出）
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

### 4 閉園・閉校記念誌制作について

- （担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA代表）
- 別紙1：大川幼稚園・大川小学校閉園閉校記念誌制作について（記念誌の内容案）
    - ☆別紙1のとおり準備中
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

### 5 閉園・閉校式典について

- （担当：教育委員会、大川幼主任・大川小教頭、PTA代表）
- 閉園・閉校式の日程調整
  - 閉園・閉校式の次第（内容）の検討
  - 出席者原案
  - 記念品の選定：校歌オルゴール制作
    - ☆別紙2のとおり準備中
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

### 6 大川幼・小の備品・文書処理について

( 担当：教育委員会、大川幼主任、大川小教頭・事務 )

- 移動・整理（廃棄）備品の確認（備品台帳との照合、他校要望品の調整）
  - 大川小跡地利用との関係
  - 図書の整理
  - 文書処理（文書管理規定の確認）
  - 備品及び文書の移動・廃棄作業
  - 給食費等金融機関との調整
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

- ☆備品台帳照合、移動備品確認・検討（両園主任、両校教頭・教科主任・事務）
  - \*熱川幼・小、町内園・小・中、町内教育施設、大川区・町の順で利活用備品を検討し、移動・残留・廃棄準備を行う。
- ☆文書管理規程確認（教育委員会）
- ☆耐火鉄庫内整理・確認（大川幼主任、大川小教頭）

## 7 教育課程、学習指導、生徒指導について（担当：両園・両校）

- 教育課程（教務主任）
    - ・両園両校擦り合わせ：本年度実施内容、次年度計画等
  - 学習指導（研修主任）
    - ・両園両校確認：研修内容（基礎学力等）、各教科学習状況等
  - 生徒指導（生徒指導主任）
    - ・両園両校確認：学校のきまり、地区会、児童会組織等
  - ☆熱川小学校の危機管理マニュアル「学校のきまり」について、報告済み（別紙参照）
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

## 8 通園・通学バスについて（担当：教育委員会・園・学校）

- 交流計画の中で実際にバスを運行し、運行方法等検討（運行計画・実施体制）
    - ☆別紙3参照
- 《ご意見等》

《今後の作業等》

## 9 大川小学校跡地利用の検討について（担当：町）

○町企画調整課と大川区において、協議・検討中

\*平成27・28年度に行われた説明会では、以下のとおりご意見があった。

①幼稚園であった部屋は、交流の場・遊びの場として残せないか。

②グラウンドを子供達が安全に遊べる場として残してほしい。

(公園整備)

③新たなコミュニティの場所として残してほしい。

④公民館（避難地、避難場所としては、これまでどおり）

《ご意見等》

《今後の作業等》

## 10 保護者・地域への説明会開催について（担当：教育委員会）

○4月13日 熱川幼・小PTAに対し実施

○4月26日 大川幼・小PTAに対し実施

○6月1日 地域説明会開催

○9月22日 地域説明会開催

☆別紙4-1、4-2：説明会記録参照、今後1回開催予定

《ご意見等》

《今後の作業等》

## 11 その他

別紙 1

◎大川幼稚園・大川小学校閉園閉校記念誌制作について

**\*平成 29 年 10 月 24 日(株)栄協 (アイドマ) と契約締結**

○記念誌の内容

- (1) 表紙タイトル 「 光あふれる 」
- (2) 大川小学校の校旗、校歌
- (3) あいさつ \* 1, 200 字以内 (原稿用紙 3 枚以内)
  - ①東伊豆町長
  - ②東伊豆町教育長
  - ③大川幼・小 PTA 会長
  - ④大川幼稚園長・大川小学校長
  - ⑤大川区長

**\*上記の方々に依頼し、すべてご提出いただいた。**
- (4) 写真集
  - ①開校から現在までの写真
    - ・授業の場面、運動会、農業体験・収穫祭といった特色ある教育活動等々、その当時の生活の様子がわかり易い写真。
    - \*教育委員会・学校において準備中**
  - ②卒業生 (集合写真)
    - \*昭和 34 年町村合併から掲載、紙面の都合により 1 ページに写真 6 枚**
  - ③29 年度の園児・児童の活動写真
    - \*園・学校で準備中**
- (5) 寄稿文 \* 400 字程度 (原稿用紙 1 枚)
  - ①卒業生等 (10~15 名)
    - ・大きな出来事があった年、節目の年を中心に代表者を選定。(校舎新築、伊豆大島近海地震、昭和から平成 等)
    - \*卒業生 11 名に依頼し、ご提出いただいた。**
  - ②29 年度の子ども (在園・在校生)
    - ・4~6 年生は作文
    - ・園児、低学年生はメッセージカードに文字や絵を書き掲載
    - \*園・学校で準備中**
  - ③保護者 (協力していただける方)
    - \*学校より依頼中**
- (6) 園・学校の沿革 (併せて園児数、児童数をグラフ化し掲載)
  - \*学校にて準備済み、園児数・児童数グラフ化準備済み。**
- (7) 歴代園長・校長一覧、歴代 PTA 会長一覧
  - \*学校については、すべて掲載、園については検討中。**
- (9) 記念誌編集委員 (名簿のとおり)・平成 29 年度教職員

◎閉園・閉校記念品制作について

**\*平成 29 年 10 月 24 日伊豆オルゴール館と契約締結**

○大川小学校校歌オルゴール制作

○大川小学校活動記録 DVD

○大川小学校校歌 CD

**\*校歌オルゴール制作に決定、準備中。**

別紙 2

◎大川幼稚園・大川小学校閉園閉校式典について

○式典日程調整について

- ・平成30年3月24日 or 25日（土・日としてはどうか？）

**\*平成30年3月24日（土）決定**

○式典会場について

- ・基本的には大川小学校校舎で行われるべきだが・・・

**\*大川小学校グラウンドにて開催決定。**

大川区所有の祭典用テント借用、設置及び片付けを区役員に依頼。

○閉園・閉校式典次第

第 1 部

- 1 開式の辞
- 2 国家斉唱
- 3 東伊豆町長式辞
- 4 東伊豆町教育委員会告辞
- 5 学校長式辞
- 6 P T A会長挨拶
- 7 来賓紹介
- 8 校歌斉唱 **\*学級発表（内容は「よさこい」など検討中。）**
- 9 閉式の辞

~~第 2 部~~

- ~~1 はじめの言葉~~
- ~~2 学級発表 3・4年生、5・6年生~~
- ~~3 音楽発表~~
- ~~4 終わりの言葉~~

○式典招待者について

- ・大川地区の皆さん
- ・教職員（退職者含む）
- ・県、町、関係機関

**\*検討中**

○P T A協力依頼

- ・会場準備・当日の受付係 など

(案)

登校時児童通学バスへの欠席（遅刻）連絡方法

1 手順

- ① 保護者が朝 7:00 までに 熱川小 23-0037 に電話  
留守番電話に、学年、児童氏名、欠席（遅刻）理由を保存する  
※保護者に保存の仕方の説明が必要
- ② 熱小職員から 7:10 にバス運転手携帯に学校メールシステムで欠席者連絡（人数、氏名）
- ③ バス運転手は乗車児童数を確認し、学校へ出発連絡し、出発する  
※欠席連絡無くバスに乗車していない児童がいた場合は、速やかに学校へ電話連絡する

→学校は、家庭に連絡し、確認する→安否が不明な場合は、学校職員が家庭と協力して児童の所在確認を速やかに行う

→5分待っても該当児童がバス発車場所に来ない場合は、学校に連絡した上で、出発する

下校時児童通学バスへの乗車人数連絡方法

1 手順（第1便、第2便とも同じ）

- ① 熱小職員から乗車時刻までに運転手に一覧表（※）で乗車人数を伝える  
※児童名一覧に（乗らない子）を記した用紙をわたす
- ② バス運転手は、発車時刻に乗車児童数を確認し、学校へ出発連絡し、出発する  
※乗車予定児童がいない場合は学校に電話で伝え確認する  
→学校職員は、児童の居場所と状況を確認して運転手に伝える
- ③ バス運転手は、予定児童が乗車しない場合でも、学校の了解の上で5分以内に出発する  
※児童に何かトラブルがありバスに乗れない場合は、学校から家庭へ電話連絡し、その後の対応をする

別紙 4-1

大川小・熱川小等統合に関する地域説明会記録（要旨）

- 1 日 時 平成29年6月1日（木）19：05～20：00
- 2 場 所 町立図書館 2階視聴覚室
- 3 参 加 者 13名、教育委員会：教育長・坂田
- 4 内 容

- 教育委員会（教育長）より、統合の方針を決定した経緯と統合に向けた全体的なスケジュールについて、資料に基づき説明を行った。  
続いて坂田より、4月28日に開催された準備委員会の内容について、資料に基づき概要説明を行った。

《参加者からの意見》

- スクールバスの運行について、イメージを教えてください。
  - \* 最終的な確定ではないが、3/1に小学校の交流を行ったときは、大川小の教員が生徒の参集を確認し、引率して7：00に農協前を出発しました。かなり早く熱川小へ着いたため、6/27の交流では7：15に出発としました。また、路線バスが7：00に公民館前を出発するため、重複する心配もなくなります。  
次に引率者がいない場合、学校を休む連絡体制を家庭と学校と運転手さんとどのように行うか、学校と相談しています。  
現段階では、まず家庭から学校へ連絡し、その内容を学校から運転手さんに連絡し欠席者の確認を行い、出発する方法を話し合っています。心配されることとしては、家からバスに向かっている途中で何か事故等があった場合の対応を考えていく必要があります、今後、相談していきます。  
幼稚園については、これも現段階ですが、まず、8：20に白田・片瀬地区の園児を迎え、8：35ぐらいに幼稚園へ送り届け、大川の迎えを行う予定です。大川の出発は8：50ぐらいになり、9：05着を見込んでいます。  
提案では、早い時間を考えていましたが、余裕のある時間を設定し試していきたいと考えています。
- 現在の熱川小学校の生徒の登校時間は何時ごろですか。
  - \* 7：30～35頃のようなようです。学校の始まる時間は8：00ですが、色々と準備がありますので7：35頃とし、熱川小の場合、7：40から朝の運動や委員会活動など、授業の準備がありますので、7：35頃までに登校するパターンとなっています。それに間に合うように7：15出発で行ってみることとしました。
- 熱川小のバス停はどこを予定していますか。小橋のバス停から学校までは道幅が狭いと感じますが。
  - \* プール前の駐車場を想定しています。バスも大型ではないので大丈夫です。
- 個人的には、熱川農協あたりで下車させ、歩かせるのも良いのではな

いかと思います。

\* まだ決定ではないです。バス停の管理の問題もあるので、学校敷地内を基本的には考えています。また、子供達が集まりやすい場所としても良いのではないかと思います。朝も歩く時間を考慮すると出発時間を早める必要もありますので……。今後色々なご意見を基に良い方法を相談していきます。

○ 統合準備について、準備会で協議し決めていくとのことですが、意見を出す場所は、あくまでも保護者説明会か地域説明会で意見を出す形ですか。また、準備会は適に行われるのですか、毎月行われるのですか。

\* 準備会の委員には、PTAの代表の方にも入っていただいておりますので、PTA運営委員会などで意見を出していただき、その内容を準備会で検討する方法もあります。よろしくお願いします。

予定では、年4回ぐらい2か月に一度と考えています。また、その間には必要に応じて部会などを入ってきます。

\* ご意見を伺う場の設定は、難しいところもありますが、できる限り多く持ちたいと思っています。また、大川地区の皆様との説明会では、統合後も検証する場を設けてほしいとの要望がありましたので、検討する場の設定やそれに代わるアンケートなどを行っていきたいと考えています。

○ 準備会の会議録に白田・片瀬のスクールバス運行はできないといった内容があるが。

\* 今回の大川地区スクールバスの運行を決定し、北川の子供も路線バスを利用していることから、ルート上にある北川の利用も可能となりました。委員から白田・片瀬地区の方々からもお話が出るのではないかといい意見をいただきましたが、お気持ちは理解できますし、もちろん検討は必要ですが、大川・北川以外の運行拡大は、現時点では考えていないことをご理解をいただきたいと説明しました。

○ 将来を見据えた、全体のスクールバス運行の計画やあるいは通学補助といった考えはありませんか。

\* 中学校については、ご意見をいただき、検討を始めているところですが、先程、ご説明した27・28年度の学校整備委員会では、町全体の幼小中の在り方について検討を行い、3月に答申がありました、その内容は、中学校を統合する。または、熱川・稲取両地区に小中一貫校を整備する。といったものです。今後、町及び教育委員会において方向性を決定するわけですが、その方向性を決定するとともに全体の通学の在り方についても考える必要があると考えています。まず、どこに学校を設置し、どのように当町の教育が行われるべきかを決定したうえで、通学方法等についても検討したいと思っています。

○ 3/1に実際に小学校の交流が行われたが、その時の子供達の反応はどうでしたか。

\* 朝、バスに乗るところで聞いたときは、半分の子は「楽しみ」、も

う半分の子は「ドキドキしている」と言っていました。不安と期待が入り混じった状態でした。先生方から聞いた話では、教室に入るときは緊張した面持ちでしたが、帰るときには自然な集団の中で和やかな感じで、どの学年も一日を終えたようです。一日だけでもかなり成果があったと聞いています。

- 子どもと大人の見方は違うので、アンケートなど行ってみてはどうですか。

- \* その辺については、先生方が子供達から意見というか声を聞き、交流の前と後で両校の話し合いが行われています。それを基に次の交流の計画・内容の工夫が考えられています。

- スクールバスについて、白田・片瀬地区からは要望はなかったですか。

- \* これまで白田・片瀬地区の皆様とは話し合う場があまりなかったこともあります。大川地区の皆さんとの話し合いとともに熱川地区の保護者さんや地域の皆さんを対象とした説明会も何回か開きましたが、あまり参加を得られなかったため、直接バスが欲しいといったお話はありませんでした。

- 要望していいんでしたら要望したと思います。将来的なことも考えていただきたいと若い世代も考えていると思います。

- 北川の子どもだけ利用できるということにしているのですが、北川の子どもは、町の自主運行を利用していますが、無料で乗っているわけではないので、それを特別といった感じでとられるのは……。自分たちはこれまで何十年と我慢してきたので、今後このような会で付け加えて説明をお願いしたい。

- \* 教育委員会としては特別と言っているつもりはありません。しかし、説明する必要がある場合は説明させていただきます。

- 大川幼稚園ではPTAサロンなど地域の人達とともに活動する機会があり、皆、楽しみにしています。熱川幼稚園でも同様の活動はあると思いますが、地域で子育てする仕組みが大変良い事であると思っているので、その開催地域をバランスよく行ってもらいたいと思っています。その構想はありますか。

- \* これまで行われてきた活動をうまく引き継いでいきたいと思っています。構想とまでは言えないが、それぞれの地域の皆さんと触れ合える活動の工夫を幼稚園に対して、話したいと思います。

- 大川地区のバス停は、公民館前・二度山前の2か所ですか。

- \* 公民館前と家が海の近くの子どもについては二度山前、北川バス停、そして熱川小のプールの前と予定しています。

- 2ヶ所以上となると、先程の連絡体制のやり取りの説明があったが、大変かと思いますが。

- \* 名簿は決まっているので、連絡さえしっかり取りあえば可能だと思います。そのようにして行ってみたいと思います。

- 準備会会議録の中に「小学校だと地区役の人達が子供会も運営することが多い。」とありますが、これは間違いで、熱川では地区役と子供会

とは別です。次に「中学校になると今度は育成会を動かしたりしています。」とありますが、小学校でも育成会があり、地区役と育成会が兼ねている状況です。ここは伝えた方が良かったかと思いましたが。

\* ありがとうございます。昨日、PTAの役員同士の会議がありました。その中で会則を確認し、役員の構成など話し合われました。

- 大川小の跡地利用についてですが、その在り方については、今年、数か月で決めるのですか、それとももう数年考えて決めることになりませんか。

\* それも含めて大川区と町とで協議が行われるものと思います。教育委員会としては、利用方法が早く決まれば備品の仕分けなど管理の仕方も決めることができるのですが、進捗状況ははっきりつかめていない状況です。もう少し長い目で考えていく事になるかもしれません。

## 5 閉 会

丁寧に説明する機会を沢山持ちたいのですが、中々頻繁には持てないものですから、基本的には統合準備会の方で細かい内容を相談させていただき、折を見て保護者・地域の皆様にご報告させていただきたいと思っています。ご意見がありましたらPTAを通して出させていただきますようお願いします。今後ともよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。

## 別紙 4-2

### 大川小・熱川小等統合に関する地域説明会（第2回）記録（要旨）

- 1 日 時 平成29年9月22日（金）19：05～20：00
- 2 場 所 町立図書館 2階視聴覚室
- 3 参加者 11名、教育委員会：黒田教育長・坂田事務局長
- 4 内 容

#### ○あいさつ（黒田教育長）

今日は、ご参加いただきありがとうございます。大川幼小と熱川幼小それぞれの統合準備について、これまでも報告させていただいていますが、前回から本日までの状況を説明し、皆さんよりご意見を伺い、今後の準備を進めていきたいのでお願いします。とのあいさつ後、9月15日（金）に実施された、大川・熱川小の1日交流の様子について次のとおり説明した。

9/15 大川小と熱川小の1日交流が行われました。3月と6月にも行われ今回で3回目になります。子供達がスムーズに統合を迎えられるよう計画し実施しています。特に今回は登下校について、実際に近い形でバスを運行し行われました。

資料の「登校時児童通学バスへの欠席（遅刻）連絡方法・下校時児童通学バスへの乗車人員連絡方法」のとおり試してみました。（連絡方法に記載されている内容を詳細に説明。）大川出発は7：15、熱川小には7：30少し前には到着できることが確認できました。熱川小の児童とほぼ同じ時間に登校でき、その日は、熱川小の児童と一緒に朝運動を行うことができました。

授業の様子は、3月と6月の時は多少緊張した面も見受けられましたが、今回は、私の見た限りですが、緊張した様子もなく、発表する場面も見られそれぞれの児童が同じような雰囲気の中で授業を受けていたと思います。先生方も大川の先生が担当する授業もあり、それぞれの教職員が同じような体制で授業を行いました。

下校については、低学年・高学年を分けて2便運行する予定ですが、この日は保護者の参観日・懇談会も合同で行いましたので、児童は15：00に全児童下校となりました。この日は保護者と帰る子もいましたが、それを学校側が把握をし、運転手に名簿を渡し、「連絡方法」に記載のとおり、下校しました。朝と同じく11～12分で大川農協前に到着し、子供達はそれぞれ帰宅しました。そのような流れで、私が見た限りでは、スムーズに交流ができたと思っています。

また、先生方にも子供の様子を詳しく聞き、1月に予定されている3日間連続の交流に生かしていきたいと考えています。

幼稚園につきましたは、これまでも多くの交流が行われておりますが、今年は9・10・11・12月と1週間連続の交流を行います。これまでの交流は順調に行われているとのこと。今後私も様子を見たうえで、ご報告させていただきたいと思っております。

続いて事務局 坂田より、4/28・7/25 と 2 回開催された準備委員会（全体会）や P T A 組織改正等の部会の状況、教育委員会の準備取組状況等について、資料に基づき概要説明を行った。

#### 《参加者からの意見》

- \* 教育長より、大川区長に跡地利用の進展について伺った。
- 区としては、大川の各組で会合を持つときに話題にあげ、区民の意見を伺いたいとお願いしている。しかし、なかなか意見は出てこない状況。それも仕方ないと思う。難しい問題である。町とも具体的には話し合いが行われていない状況である。
  - とにかく、いろんな機会をとらえて区民にも意見を出してもらい、町と話し合っていきたいと考えている。よろしくお願ひしたい。
- 今は教育委員会の管理か。
  - \* 現在は、教育委員会が管理者です。（来年度からは、町となる。）  
昨年説明会では、子供が遊べる場として公園的な活用、避難場所としての役割、そういうご意見をいただいております。
- 話がそれてしまいますが、学校から J アラートが出た時の対応について配られたが、片瀬堀切を下校中それが出た場合、学校の対応は。また地震の時も同じか。
  - スクールバスには、イリジウム（衛星電話）を運転手に持たせては。
    - \* 皆さんに配られたものは、国からの注意情報の基本的な内容をまとめてお渡ししたものです。建物に避難やそれができない場合は、身を伏せるなどです。堀切の場合は、何かの物陰に隠れ、身を低くして爆風から体を守るということになります。それを子供達に指導しています。学校としては、教員が動ける状態になり次第、通学路の確認或いは家庭と連絡を取るなど行動を行います。地震の時も同じです。
      - 衛星電話については、連絡は必ず学校を通して行うこととしていますので、考えていません。スクールバスには、町の防災無線を取り付けますので、役場とバスとは連絡が取れる状態になります。
- 熱川小では、緊急時の連絡を取るための使用として、携帯電話の所持は認めていますか。
  - \* 基本的には認めていません。しかし、学校生活をするうえで安全配慮のためと限定した使用は許可することも考えられます。学校へ申し出ていただいで相談していただきたいと思ひます。
- 兄弟が多い場合、下校は 2 便とのことですが、例えば上の子に合わせてバスに乗るといったことは可能ですか。
  - \* 理由によりますが、学校に申し出ていただき、調整が可能と判断し

ます。申し訳ないが、理由が必要になります。

- スクールバスの連絡方法ですが、安全のためには自分もこの方法が良いと思いましたが、中には、毎日のことなので大変と感じる方もいるようです。

- \* 大変ということも解らなくはないが、教育委員会としては、安全確実な方法で万が一のことが無いよう、来年スタートしたいと考えています。

- 今後、そして実際に統合がスタートしてからも検討し、変更は可能ですので、良い方法を皆で考えていきたいと思っています。よろしくをお願いします。

- 1月の交流の時には、北川の児童もバスに乗車し、実際と同じ運行を考えていますので、ご意見をいただきたいと思っています。

- バスの出発時刻ですが、東海バスと重なる時間帯だと思います。また、年に数回消防活動で車が込み合う時があるが、別の場所等は考えていますか。

- \* 東海バスが7:12出発、スクールバスが7:15です。バス2台が並ぶ時間帯がありますが、町は農協前を利用させていただきました。

- 今後もその形で考えています。また、消防活動で農協前がいっぱいになることも予想されますが、消防の皆様にご協力いただくようお願いしたいと考えています。

- 白田片瀬では、前々から話は出ていますが、「堀切」通学路は心配な部分があります。国の距離数の基準以下であるため、バスの運行はできないと認識しているが、白田片瀬の保護者さんたちは、町がやらないと言っているのでは仕方ない、でも・・・といった状況です。しかし、堀切は100%安全とは言い切れないと思います。3年後・5年後の子供の人数などを見据え検討をお願いしたい。また、協定服について、大川小の児童の分を熱川小のリユース活動を充実させる意味で町が準備することについては、反対ではありませんが、大川地区の新1年生の分はどうするのですか。

- \* まだ、検討中ですが、今のところの考えは、大川の新1年生の分も準備したいと考えています。また、大川小PTA会費を協定服にとの検討も行われていますが、全ては無理なため、足りない部分に町の予算を充てるなど検討していると聞いています。また決まりましたら説明させていただきます。

## 5 閉 会

今後も円滑な統合に向けて準備を進め、また2月にはこのような場を設け、保護者・地域の皆様にご報告させていただきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。本日はありがとうございました。